

報道関係者各位

令和5年度 東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会における 農林大学校生の最優秀賞の受賞について

標記の発表会において、本校の学生がプロジェクト発表の部において最優秀賞を受賞しましたのでお知らせします。

このことについて、ぜひ取材いただき、日頃の学習の成果を県民の皆様にも周知くださいますようお願いいたします。

記

1 東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会の概要

(1) 目的

次代の地域農業・農村の発展を担う東日本ブロック農業大学校等の学生が、プロジェクト学習の成果発表等を通じて、相互の研鑽とプロジェクト学習等の発展に資する。併せて、「令和5年度全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会」への代表者選考を兼ねる。

(2) 日時

1月17日（水）～18日（木）に北海道で開催され、審査結果は1月18日（木）に発表された。

(3) 発表者

東日本6農業大学校（北海道、青森県、岩手県、宮城県、山形県、福島県）の代表者がプロジェクト発表の部では17名、意見発表の部では12名が発表。

(4) 表彰者（受賞者は全国大会へ出場）

- ・プロジェクト発表の部：最優秀賞1名、優秀賞2名
- ・意見発表の部：最優秀賞1名、優秀賞1名

2 受賞の概要

○プロジェクト発表の部：最優秀賞

発表者：荒木 ひかり（あらかき ひかり）（畜産経営学科2年・西川町出身）

発表課題名：「自給飼料活用による肥育牛生産技術の検討」

発表要旨：輸入飼料に依存した肥育牛経営の飼料コスト低減のため、育成期の放牧と、肥育牛生産に利用されていないデントコーンサイレージ給与が肥育牛の発育と肉質へ与える影響を検討した。

問合せ先

担当 農林大学校 副校長 高梨 良子
電話 0233-22-1527